

# 「池田まき 5つの政策」

## 1 尊厳ある 生活保障の実現

社会保障を、特定の人への給付だけでなく、誰しものが当然の権利として“お互い様に支え合う”理念と仕組みに発展させます。子育て、教育、年金・介護など、あらゆる人生のステージですべての人に安心を約束する尊厳ある生活保障を実現します。

## 2 人間らしい 働き方の社会へ

経済競争が一人歩きし、人間が経済に使われて過労死を生み出すような、「効率優先」「成長依存」の社会を変えます。労働者保護ルールの改悪を阻止、あらゆる差別的な待遇は撤廃して、人間らしい働き方ですべての人が豊かになる経済への転換を進めます。

## 3 地域主権で 地域を主役に

北海道らしさ、地域らしさを発見し、発信しながら誇りある住み続けたいまちづくりが大切です。国は、いたずらに自治体間競争を煽ったり、予算づけや財政誘導による介入をやめ、自治体の自己決定権を拡大して「地域が主役」の北海道自治を作ります。

## 4 平和を守り 憲法を活かします

核のない、戦争のない世界づくりへ核兵器禁止条約を批准します。真の立憲主義を確立し、9条をはじめ憲法の平和主義を守ります。憲法違反の集団的自衛権行使を含む安保関連法と「共謀罪法」は廃止します。対米偏重から転換し、民間を含めて憲法9条を活かした積極的な活用した平和外交を進め、貧困や紛争の解決と未然防止を進めます。

## 5 脱原発を 積極的・具体的に推進

原発ゼロ社会の実現に向け、着実な工程表や廃炉問題に責任を持つ「原発ゼロ基本法」を策定します。再生可能エネルギーの普及・拡大を促進し、特に北海道は恵まれた自然エネルギーを活用して、地産地消の分散型エネルギー社会づくりをすすめます。